



平成30年1月23日

各 位

会社名 サイボー株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 飯塚 剛司  
 (コード番号 3123 東証2部)  
 問合せ先 専務取締役 藤井 孝男  
 電話番号 048-267-5151

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年1月23日開催の取締役会において、資産除去債務の計上により、平成29年10月13日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて開示いたしました平成30年3月期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の通期連結業績予想を以下のとおり、修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 平成30年3月期通期連結業績予想の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,572	△16	136	53	4.00
今回修正予想 (B)	8,572	△190	△38	△68	△5.14
増減額 (B-A)	0	△174	△174	△121	—
増減率 (%)	0.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成29年3月期)	8,300	822	988	824	62.05

#### 2. 修正の理由

当社は、平成29年9月26日に「当社賃貸物件の賃貸借契約終了に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、当社が賃貸しているイオンモール川口の賃貸借契約を平成30年9月30日に終了することを決定いたしました。この決定により、賃貸借契約の終了後に当該物件の解体を前提とした検討を重ねており、この度、当該物件に係る建設リサイクル法に基づく特定建設資材の撤去費用を合理的に見積ることが出来るようになりました。これにより、イオンモール川口を含めた特定建設資材が含まれる賃貸物件に対する資産除去債務6億46百万円を計上し、当連結会計年度に不動産活用事業において1億74百万円の費用が発生する見込みとなりました。なお、このうちイオンモール川口に係る資産除去債務の計上額は3億34百万円であり、平成29年10月から平成30年9月までの1年間で費用化いたします。

なお、今回の業績予想の修正に伴う、配当予想の修正はありません。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上